

愛知県医療療育総合センターについて

(1) 施設概要

鉄骨鉄筋コンクリート造り(耐震構造) 地上 6 階地下 1 階

延床面積 計 26,138 m ²	本館棟 (17,893 m ²)		
6F	機械室		
5F	発達障害研究所		
4F	手術室(3室) 内科病棟(37床) HCU(8床) 外科病棟(44床)	こぼと棟 (4,354 m ²)	リハビリセンター棟 (3,891 m ²)
3F	児童精神科・小児心療科病棟(58床)		
2F	運用部 療育支援センター (福祉型障害児入所施設 37人)	重症心身 障害児者病棟 (40人×3病棟)	院内学級等
1F	外来、薬局、発達障害者支援センター		各種訓練室 訓練用プール
B1F	倉庫	給食調理室、機械室等	

※今回開所するのは太枠の本館棟となります。

※こぼと棟及びリハビリセンター棟については、平成 28 年 7 月に開所しています。

(2) 経過

平成 24 年度 基本設計

平成 24 年度～25 年度 実施設計

平成 26 年 5 月～平成 28 年 2 月 第 1 期工事

(こぼと棟・リハビリセンター棟建設)

平成 28 年 5 月～平成 30 年 12 月 第 2 期工事

(旧こぼと学園解体、本館棟建設)

平成 31 年 4 月～(予定) 第 3 期工事

(中央病院解体撤去、外構・駐車場整備)

(3) 総事業費 159 億 2 千万円

(4) 主な機能と特色

- ・地域の障害者施設や医療機関では対応困難な障害のある方々に高度で専門的な医療・療育を提供するとともに、在宅療養している障害者のレスパイト入院(在宅療養している方々を短期で受入)の受入体制を強化し、ご家族の負担軽減を図ります。
- ・長期の入院療養を要した障害のある方々が安心して在宅に移行できるよう、在宅・地域医療支援部門を新たに設け、安心して地域の医療機関にかかることのできる環境づくりを進めていきます。
- ・県内各地域の重症心身障害児者入所施設や医療機関等とのネットワークを構築し、連携を図るとともに、NICU(新生児集中治療室)の後方支援病院としての役割を担っていきます。

<医療療育総合センター完成予想図>

